

平成27年度千厩高校大学出前講座 実施

- ・日時：平成27年9月25日(金) 5~6校時
- ・対象：1・2・3学年希望者 計114名
- ・講師：3大学(岩手県立大学、岩手大学、山形大学) 5名

目的：大学の先生方の講義をとおりて、進学希望分野への興味・関心を高め、生徒の具体的な進路決定の一助とする。



①岩手県立大学総合政策学部：山本 健 氏



②岩手県立大学看護学部：似鳥 徹 氏



③山形大学工学部：東原 知哉 氏



④山形大学人文学部：川村 一義 氏



⑤岩手大学教育学部：阿久津 洋巳 氏

- 【講座名・受講者数】
- ①経済学入門(31)
 - ②看護学入門(27)
 - ③発電するプラスチック(17)
 - ④地元に残るために必要な教養(13)
 - ⑤心理学入門(26)
- 講師の皆様にはご多用のところ
来校いただき心より感謝申し上げます。

平成27年度千厩高等学校大学出前講座感想(一部)

- 1 講座名：発電するプラスチック(山形大学工学部：東原 知哉 氏)
- 2 講座の要旨・分かったこと

【有機エレクトロニクス分野】

有機EL照明に関しては、面で光るものや、長時間見続けても目が痛くならないような未だかつてない照明。また、有機ELが基になった有機トランジスタや薄膜になった太陽電池などが興味深かった。

【高分子分野】

高分子の研究に大きな貢献をした方々、高分子の歴史や導電性高分子、そして、山形大学工学部の各学科の内容や受験に関する情報など。

- 3 講座の感想

今日出前授業を受けてとても良い刺激になりました。本当にありがとうございます。先生から研究内容などを聴き、とても面白くて、大学の授業についてもっと知りたいと思いました。また講義をもっと受けたいとも思いました。私は、理学部を志望しています。この希望をかなえるためにも、もっと勉強に励みたいと思いました。

「(自分の)やりたいことをするためには、日頃の学習が大事である」という東原先生の言葉に感動しました。この言葉を胸にこれからもがんばっていこうと思います。ありがとうございました。 [2年女子生徒]

平成27年度 生産技術科体験入学II

- ・日時：平成27年度9月26日(土) 8:50~12:00
- ・場所：本校農場、生活科学棟
- ・参加総数：28名(9校) ←「心より感謝申し上げます」



【体験入学IIの内容】

- (1)体験学習I

[生産科学コース]

- ①さつまいも収穫
- ②リース作り

- (2)体験学習II

[生活科学コース]

- ・カフェ風スイーツのコーディネート

- (3)生徒の感想(一部)

様々な体験ができてとても楽しかった。等



リース作り

☆ 祝 全国大会出場決定!! ☆

◆平成27年度岩手県高等学校ロボット競技全国大会選考会◆

【千厩高校産業技術科生徒製作の2台が大活躍!!】

祝「千高産技初号機」→全国大会(三重)出場決定!!

祝「千高産技3号機」も5位入賞

◆日時・会場・参加：2015/9/26/土/12時~/水工/8校15台参加◆



賞状

第3位

岩手県立千厩高等学校
産業技術科
千高産技初号機

賞チームは平成27年度岩手県高等学校
ロボット競技全国大会選考会において
日頃の成果を發揮し優秀な成績を
収められました
よってここにその栄誉を讃えこれを
賞します
平成27年9月26日
岩手県高等学校教育研究会工業部会
ロボット競技全国大会選考会
会長 阿部 徹



千高産技初号機

リモコン型ロボット 自立型ロボット

【装飾エリア】
テニスボール6個：48点
パレーボール1個：16点
漕りきり：20点 計84点

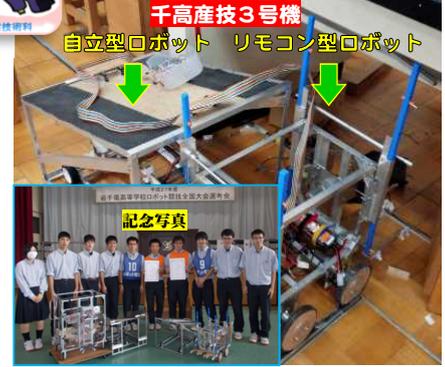


賞状

第5位

岩手県立千厩高等学校
産業技術科
千高産技3号機

賞チームは平成27年度岩手県高等学校
ロボット競技全国大会選考会において
日頃の成果を發揮し優秀な成績を
収められました
よってここにその栄誉を讃えこれを
賞します
平成27年9月26日
岩手県高等学校教育研究会工業部会
ロボット競技全国大会選考会
会長 阿部 徹



千高産技3号機

自立型ロボット リモコン型ロボット

記念写真

ルール説明 制限時間 3分

競技は、リモコン型ロボットと自立型ロボットの2台1組で行います。コースは約7.3m×1.8mの長方形。競技時間3分間、リモコン型ロボットが、真珠員エリアにある真珠に隣接したテニスボール・パレーボールをとりに行き、持ち帰って装飾エリアにある装飾台に真珠を飾り、ゴールするまでの得点とはやさを競います。

自立型ロボットは、港エリアで活躍、リモコン型ロボットは、この自立型ロボットに乗ってスロープの間を渡ります。

真珠を一つでも持って港エリアを渡りければ20点

真珠員エリア

スタート・ゴールエリア

装飾エリア

港エリア

スロープ

自立型ロボットの移動範囲は港エリアのみ

競技手順

- ①リモコン型ロボット スタート!
- ②自立型ロボットに乗り、港エリアを渡る。
- ③真珠員エリアで、真珠(テニスボール、パレーボール)をとる。
- ④自立型ロボットに乗り、港エリアを渡る。
- ⑤真珠を一つでも持って、港エリアを渡りければ20点。
- ⑥真珠を装飾台に飾り付ける。たくさん飾り付ければ高得点。→テニスボール1個8点、パレーボールは1個16点。計80点。→得点合計100点(⑤+⑥)

Illustrations by 三重県立津工業高等学校 電子科課題研究室 作成 ※掲載許諾(済)

【第23回全国高等学校ロボット競技大会 岩手県代表(4校)】

15台中	学校名	学科等	ロボット名	得点
1位	盛岡工業高校	電子機械科	もりこうでんしきかい 2015 盛IME2015	100
2位	宮古工業高校	設備建築科	わくわくみたらう わくわく海太郎	84
3位	千厩高校	産業技術科	せんこうさんぎんしょうき 千高産技初号機	84
4位	水沢工業高校	機械工作部	えすけーびーとうえんい SKB20	84

- 全国大会：平成27年10月31日(土)~11月1日(日) 三重県営総合競技場
- ◆千高産技初号機製作メンバー：青柳 伸輝、伊東 拓実、加藤 麗央、佐藤 琢柊、菅原 凌、伊勢萌理 (6名)
- ◆千高産技3号機製作メンバー：及川 拓海、佐藤 孝司、千葉 寛也、皆川 緒人 (4名)